

循環器内科

■一般目標 GIO

- ・ 内科一般における知識を学び、問題解決のための科学的思考力と基本診療技術を修得する。
- ・ 内科研修の一環として、循環器疾患の患者を多く受け持ち、その疾患の病態を把握するために、適切な検査を計画し、診断できる能力や適切な治療の選択および合併症に対応できる能力を修得する。
- ・ 診療チームの一員として、コメディカルと協調して全人的医療が実践する態度を身につける。

■行動目標 SBO

- ① 指導医の監督のもとで担当する患者について診療計画を立て、必要な支持を行うことができる。
- ② 適切な問診と診察を行い、胸部レ線、心電図、心エコー、大血管CT、血液生化学検査、心臓カテーテル検査の結果を解釈できる。
- ③ 受け持ち患者の診断と治療について指導医と十分な討議ができる。
- ④ 受け持ち患者の診断と治療について患者並びにコメディカルスタッフに分かりやすく説明ができる。
- ⑤ 循環器救急患者に対して初期対応と専門医へのコンサルテーションが適切に行える。
- ⑥ 循環器疾患の救急治療に積極的に参加し、救急治療について理解を深める。
- ⑦ 特に心電図、虚血性心疾患、心房細動、高血圧については、診断と基本的な治療を修得する。
- ⑧ チーム医療を理解し、コメディカルとともに入院中ならびに退院後の適切な療養計画を立てることができる。

■学習方略 Learning strategy

LS1: On the Job Training (SBO①～⑧)

- ・ 数名の病棟患者を受け持ち、指導医の監督のもとで、その診断と治療を行う。
- ・ 指導医とともに廻診を行い患者の診断、治療に関して討議をする。
- ・ 当直の他に循環器救急のオンコールの一部に参加する。

LS2: 症例プレゼンテーション (SBO①～⑧)

- ・ ICU廻診、入院患者ミーティング、シネカンファランス、病棟カンファランスにおいて患者プレゼンテーションを行い、患者の病態理解、治療方針を深める。

LS3: 病棟カンファランスに出席し、コメディカルスタッフとともに療養計画を立てる。(SBO④⑧)

LS4: 研修医報告会、学会発表、研究会発表

- ・ 院内報告会や院外の研究会、学会において発表を行う。

LS5: 勉強会、抄読会への参加と文献検索(SBO②③⑦)

- ・ 研修医のための院内勉強会や循環器内科抄読会その他、院外の勉強会にも指導医とともに積極的に参加する
- ・ 指導医の指導のもと、担当患者の診療に関する文献検索を行い、EBMの実践について学ぶ。
- ・ NEJM LANCET または Circulation JACC から1題選び、循環器内科抄読会で発表する。

LS6: 時間外循環器オンコールへの参加。(SBO⑤～⑧)

- ・ 指導医と相談のうえ、循環器時間外オンコールにも参加し、循環器救急患者の救急対応、心臓血管外科へのコンサルテーションについて学ぶ。

LS7: 心電図講義

- ・ 心電図や不整脈の基本的見方については、簡単な講義を行う。(SBO②)

■評価 Evaluation

- ① 入院患者ミーティング等において指導医及び循環器スタッフとの質疑により患者の病態把握と基本知識を評価する。
- ② 循環器内科研修の修了時、研修責任者の面談を行い、GIO、SBO に関する評価とフィードバックを行う。
- ③ 総括的評価、コメディカルによる評価は EPOC 及び病院全体で行い研修管理委員会から各研修医にフィードバックされる。

■週間スケジュール

毎日朝8時30分 循環器内科スタッフ全員で ICU、HCU 廻診

月	午前	病棟
	午後	抄読会、カテーテル検査前ミーティング
火	午前	心臓カテーテル検査、PCI
	午後	心臓カテーテル検査、PCI
水	午前	病棟
	午後	病棟カンファランス、シネカンファランス
木	午前	心臓カテーテル検査、PCI
	午後	心臓カテーテル検査、PCI、入院患者ミーティング
金	午前	心臓カテーテル検査、PCI
	午後	病棟、心電図講義(不定期)